

7 大森学区連絡協議会（守山区）

地域自主防犯活動活発化事業

実施結果報告書

1 団体名	大森学区連絡協議会
2 事業名	大森学区侵入盗・自動車盗撲滅事業
3 事業実施結果	<p>大森学区は、守山区の東方に位置し、北は、金城学院大学が建つ山を背負い、南は平野で矢田川が流れています。昔の主要な集落は、学区内を東西に走る瀬戸街道沿いにあって、名古屋と瀬戸との中間で、宿場の役割も兼ねていた歴史と伝統を持った農村地帯でした。</p> <p>昭和 41 年に区画整理事業が始まり、徐々に名古屋市のベッドタウンとして急速に発展、現在は閑静な住宅街へと変化しました。</p> <p>近年、愛知県内の犯罪が増加傾向に有ることから、学区内は、安全で快適な生活のできる、明るく、楽しい町づくりを目ざしていることから、地域をあげて、少しでも犯罪が起きない安全な町として維持するため、地域自主防犯活発化事業に応募しました。</p> <p>1. 実施準備</p> <p>侵入盗や自動車盗の被害防止の話をする地域の方の中には「うちは大丈夫、お金も無いし、盗まれる物は何もないから」等と答える防犯意識の低い方がたまに見受けられますが、侵入盗の犯人は、何らかの関係で知った家で無い限りは、どの家にも、お金や、お金になりそうな物がどれ位あるのか全く分からないはずで</p> <p>その為にも、自分の家が狙われていると思うくらいに防犯意識を高める方策並びに、侵入盗の犯人が下見をしても、町のあちこちで、挨拶の声を掛けられたり、家の周りに注意喚起が書かれた防犯のぼり旗や防犯プレート等を見て、「この町は防犯意識がしっかりしていそうだ、ひょっとして捕まるかもしれない。」等と思わせるように、地域が一体となって防犯活動を実践することとしました。</p>

2. 活動に際して準備した資機材



蛍光のぼり旗



防犯プレート



反射バンド
(防犯パトロール用)



名入りポケットティッシュ



ブザー付LEDライト
(防犯パトロール用)



LED合図灯 (青)
(防犯パトロール用)

3. のぼり旗の掲出状況

のぼり旗は、広範囲に掲出し学区内の何処に行っても目に留まるように18町内会の町内会長宅や人通りが多い駅付近に設置してもらうことにした。



上記写真3葉は、大森会館、町内会長宅に掲出されたのぼり旗を撮影したもの



上記3葉は、町内会長宅に掲出されたのぼり旗を撮影したもの



上記3葉は、町内会長が居住する住宅にのぼり旗を掲出した状況を撮影したもの



上記3葉は、町内会長宅、大森コミュニティセンターにのぼり旗を掲出した状況を撮影したもの

4. 各種会議や講座をとおして侵入盗・自動車盗対策事業

(1) 自治会、連絡協議会で、地域自主防犯活発化事業の侵入盗対策及び自動車盗対策事業である

ア 活動活発化 イ 防犯啓発・人材育成

ウ 地域連携・広域の連携活動 エ 挨拶・声かけ運動

オ 犯罪防止環境整備

をどのように取り組んで行くのか等を話し合った。



本葉は、会議状況を撮影したもの

(2) 防犯パトロール入門講座による侵入盗・自動車盗対策

10月21日(土) 午後2時00分～午後4時30分

大森コミュニティセンター

自主防犯活動活発化事業を実施するにあたり、今年度の新町内会長を中心とする防犯パトロール入門講座を名古屋市スポーツ市民局地域安全推進課へ依頼し実施した。

大森コミュニティセンターで座学(犯罪機会論、犯罪抑止の3要素などの防犯ポイント、危険箇所や防犯パトロール時にチェックポイント等)とパトロール実践(会場周辺を実際にパトロールしながら、要所で防犯アドバイザーが危険箇所のポイントや対策などを説明)が愛知県セルフガード協会防犯設備アドバイザーによって実施された。

講座を受けた新町内会長は、侵入盗対策や自動車盗対策をする上で防犯のポイントが分かり、これから町内の人にも自信を持ってアドバイスできる等と話していた。

また、この講座は、中京テレビ林先生のナゴヤかるた「地域を守る!防犯パトロール」という番組のロケも一緒に行われ、11月5日(日)に放送された。

ナゴヤかるたは「ほ」で始まる「防犯パトロール、知識を身に付け守ろう地域の安全」でした。



本葉は、防犯パトロール入門講座の受講風景を撮影したもの



本葉は、屋外でパトロール実践をしている状況を撮影したもの



本葉は、効果的に防犯プレートが掲出されている状況を撮影したもの

(3) 自動車盗難防止対策

10月29日(日) 午前10時00分～午前12時00分
守山区大森三丁目2101番地 法輪寺駐車場

自動車盗難防止対策の一つとして、自動車のナンバープレート取付ネジを盗難防止ネジにつけ替え行事を、町内全域に回覧板で案内を出し、守山警察署、守山区役所地域力推進課、愛知県自動車整備振興会の皆様によってネジのつけ替えを56台実施した。

お寺の駐車場を借りた関係で、当日、法事やお墓の花替えに来た人にも声を掛け、ナンバープレートのネジつけ替えを実施した。



本葉は、盗難防止ネジにつけ替えている状況を撮影したもの

(4) 学区自主防災訓練

11月26日(日) 午前8時30分～午前12時00分
大森小学校体育館

日頃からの防災意識を高めると共に防災活動の基本を習得するため学区全町内会が参加し、守山消防署、守山区役所総務課(防災担当)大森消防団の指導の下に実施した。

実施の際、「多発中 空き巣にご用心」「狙われていますあなたの車」と印刷されたのぼり旗を参加者全員が見える会場の正面脇に立てて啓発活動と「車上狙い多発! 空き巣にご用心」が印刷されたポケットティッシュを配布し啓発活動を実施した。



本葉は、大森小学校体育館で参加者が消防署職員から防災について、説明を受けている状況と演壇の両脇にのぼり旗を掲出した状況を撮影したもの

5. 自治会行事における侵入盗・自動車等対策事業

(1) 町内別防災訓練

9月3日(日) 午前9時00分～午前11時30分

大森コミュニティセンターにて、町内合同防災訓練を実施した際、参加者に対して、学区内の空き巣被害状況や侵入被害防止等について注意を呼び掛けると共に啓発品を配布した。

(2) 学区敬老会での啓発活動

9月18日（月・祝）午前10時00分～午前11時50分

大森小学校体育館で令和5年度の敬老会を実施した。

今年のアトラクションは、お年寄りに対する犯罪が多発していることから愛知県警察本部生活安全総務課の防犯活動専門チーム「のぞみ」に特殊詐欺の被害防止や住宅を対象とした侵入盗防止などについて寸劇で防止対策を説明してもらった。

防犯活動専門チーム「のぞみ」では、特殊詐欺の内容が主でしたので、体育館の壁面に、侵入盗被害防止等についてコピーしたものを何種類か掲示しその説明と共に、啓発文が書かれたポケットティッシュを配布した。



本葉は敬老会に防犯活動専門チーム「のぞみ」による寸劇の様子を撮影したもの

(3) 学区行事自然散策での啓発活動

11月3日（日・祝）午前10時00分～午前11時50分

今年は、学区内の古くから有る建物や神社仏閣等歴史を学びながら散策する行事を実施した。その際に、これから年末にかけて侵入盗犯罪が多発する恐れがあること等の啓発と啓発品を配布した。



自然散策出発前に、実施した侵入盗・自動車盗等の被害防止対策についての啓発活動状況を撮影したもの

(4) 年末特別警戒の実施

12月1日(金) 午後7時00分～午後8時00分

守山警察署生活安全課から昨年愛知県下では刑法犯認知件数が増加に転じ、本年はそれを上回る認知件数であり、治安情勢は厳しい状況とのことでした。

大森学区としても侵入盗や自動車等の犯罪が発生しないように年末の特別警戒パトロールをのぼり旗、赤色と青色の合図灯、拍子木を鳴らしながら守山警察署の警察官と共に学区内の千代田街道の上り下りを実施した。



本葉は、警察会と共に千代田街道を警戒しながらパトロールをしている状況を撮影したもの

6. その他の行事や地域の祭礼等での広報、啓発活動

(1) 学区内の八劔神社秋季例大祭での啓発活動

10月15日(日) 午後2時00分～午後3時00分

毎年、八劔神社秋季例大祭では、地域の宮神楽、警固隊の棒の手隊、鉄砲隊の奉納や神社、厄歳者による餅投げ行事が実施され、多くの地域住民が集まることから、「多発中 空き巣にご用心」と「狙われていますあなたの車」と印刷されたのぼり旗を持ち、参拝者に啓発品のポケットティッシュを配りながら啓発活動を実施した。



本葉は、八劔神社例大祭に集まった住民に啓発活動とポケットティッシュを配っている状況を撮影したもの

(2) コミセン祭における啓発活動

10月22日(日) 午前10時00分～午後3時00分

コミュニティセンターでの講座で習い事をされている方々の発表の場として毎年コミセン祭を実施しており、発表者や来場者が楽しみにしている行事です。

この会場に「多発中 空き巣にご用心」と「狙われていますあなたの車」と印刷されたのぼり旗を参加者全員が見える位置に設置し啓発活動を実施した。



本葉は、コミセン祭会場内に、のぼり旗を掲出して啓発活動状況を撮影したものの

(3) 大森商店街元気まつり

12月3日(日) 午前9時00分～午前12時00分

毎年、大森商工会主催の元気まつりが学区内大森四丁目の白晴公園で今年も開催された。

会場には、早朝から飲食のブースが並び準備作業を見ながら、無料の抽選券配布を待つ長蛇の列ができていた。毎年多くの人が集まることから、のぼり旗を持ち、ポケットティッシュを配りながら侵入盗・自動車等被害防止の注意喚起をした。



本葉は、元気まつりで参加者にポケットティッシュを配りながら注意喚起をしている状況等を撮影したものの

<p>4 成果と課題 及び今後の 取組み</p>	<p>(1) 事業実施の成果及び課題</p> <p>地域自主防犯活動活発化事業の大森学区として侵入盗及び自動車盗撲滅事業を終えて、期間中に被害発生が無かった事で成果を感じた。</p> <p>期間中、「空き巣にご用心 声かけ カギかけ しっかりと」「狙われています あなたの車」と印刷されたのぼり旗や、「私たちは、犯罪を見逃しません！！ 不審者を見かけたら110番！！」と書かれた防犯プレートの掲示、「空き巣にご用心 車上狙い多発！」と印刷されたポケットティッシュを全戸配布、併せて地域の方々による各種防犯パトロール隊員によるパトロール、毎月の回覧板である「侵入盗・自動車盗撲滅運動だより」で被害防止情報や被害情報を見て防犯意識が向上したものと思われる。</p> <p>(2) 課題</p> <p>この種の犯罪は、身近で何処にでも発生する可能性があることから、どのような方法で防犯指導をすればよいかを検討し、一人一人が常日頃から最低限の戸締まりをするように、意識を高めてゆきたい。</p> <p>(3) 今後の取組み</p> <p>地震と同じで、いつ、何処で発生するか分からない事から、引き続き警察からの発生情報や被害防止に関する情報等を受け、回覧板で、情報提供すると共に各種パトロール隊にも不審者を発見した場合は、素早く警察へ情報提供するように、依頼してゆきたい。</p>
----------------------------------	--